

「中国地方国際物流戦略チーム 第9回本会議」を開催しました

○10月4日の中国地方国際物流戦略チーム第9回本会議(本部長: 苅田 知英 中国経済連合会会長)にて、近年の激甚化する自然災害への備えへの取組(大規模災害に備えた強靱な物流ネットワークの構築)を始めとした中国地方の課題対応を含めた政策を議論し、提言としてとりまとめた。

○とりまとめた意見は、有志一同(中国経済連合会会長、県知事、市長、物流関係団体会長等)により、11月下旬に政府要望予定。

開催結果

【開催日】 令和元年10月4日(金) 10:00~11:30

【場 所】 ANAクラウンプラザホテル広島 3階

【出席者】 約50名

【概 要】 平成30年7月豪雨災害により広域物流ネットワークが寸断されたことによる影響や、利用者懇談会等での意見を踏まえた政策提言が承認された。

【政策提言】

『産業競争力強化のための物流の連携強化、生産性向上及び物流ネットワークの強靱化に関する政策提言』

(提言の項目)

1. 産業活動の国際競争力強化に資する物流の実現
2. 国内物流の効率化に向けた連携強化
3. 労働力不足に対する人材確保・育成・活用施策の促進
4. 大規模災害に備えた強靱な物流ネットワークの構築



第9回本会議 開催状況



開会挨拶(苅田本部長)



閉会挨拶(水谷中国地方整備局長)

(参考)中国地方物流戦略チームの概要

【目 的】

中国・ASEAN等が生産拠点・販売拠点として急成長し、国内企業が調達・製造・販売拠点をアジアにシフトする中で、我が国の経済活動を支える国際物流と国内の陸・海・空の各輸送モードが有機的に結びついた迅速、低廉でシームレスな物流ネットワークを構築すべく、関係機関相互の密接な連携により、地域の実情に応じた国際物流のボトルネック解消と、効率的な新しい物流システムの構築を目指す。(平成18年8月に設置)

【委員一覧】 39名で構成(有識者3名+11団体+24機関)

- ◆有識者(3名)
津守教授(岡山大)、久保田教授(島根県立大)、塚井准教授(広島大)
- ◆経済団体等(2団体)
中国経済連合会 会長【本部長】、中国地方商工会議所連合会 会頭
- ◆物流関係団体等(9団体)
中国地方海運組合連合会、中国地方海運協会、日本貨物鉄道株式会社 等
- ◆地方公共団体等(7機関)
鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県、呉市、境港管理組合
- ◆国の機関(17機関)
中国地方整備局、中国運輸局、大阪航空局、海上保安本部、税関 等

今後の活動スケジュール（案）（2019年10月からの取組）

- ・利用者懇談会は、宇野港で開催予定。
- ・「物流ネットワーク機能継続検討WG」は、これまで3回のWGを行い、WGで承認頂いた方向性に沿って、「海上輸送利用ガイドラインの作成」と「海上輸送網の情報発信」について取り組み、必要に応じてWGによる議論を実施。

【中国地方国際物流戦略チームの今後の活動スケジュール（案）】

会議名	2019年				2020年										
	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	
中国地方国際物流戦略チーム	● 部会	★ 本会議		政策提言								● 部会		★ 本会議	
利用者懇談会						▼ 宇野港	(政策提言への反映等について検討)								
物流ネットワーク機能継続WG							必要に応じてWG開催								